

節

目の年を迎えて

日立市二十歳の祝いを開催

1月7日、池の川さくらアリーナで「日立市二十歳の祝い」が開かれました。テーマは「想～伝えたい人に伝えたい言葉を～」。親などへの感謝の気持ちを伝える機会にしてほしいという思いが込められています。式典には今年度二十歳となるおおよそ1,400人が参加し、代表して二十歳の祝い実行委員会委員長の黒澤 創^{はじめ}さんが「新たな働き方、価値観に対応し、まだ見ぬ世界で成長していきたい」と挨拶。続いて、市長、議長からのビデオメッセージの放映や抽選会、記念撮影が行われ、晴れ着姿に身を包んだ参加者は、再会した友人たちと喜びを分かち合いました。





持 続可能なビジネスモデルを 常陸風月堂がアトツギアワードで受賞

12月18日、第1回アトツギアワードでロングターミズム賞を受賞した常陸風月堂の藤田浩一代表が、市役所を訪れました。アトツギアワードは、革新的な事業や社会善の創出に取り組むアトツギ経営者をロールモデルとして紹介し、表彰するものです。常陸風月堂は、地元の農家と提携し、日本の伝統文化である和菓子と地方の一次産業に革新性を持たせた挑戦を行っていることが評価されての受賞となりました。藤田社長は「今後も和菓子の海外進出など、挑戦を続けていきたい」と語りました。

全 国3冠を達成 西田真梨さんが高校女子野球で活躍

12月26日、高校女子野球でプレーする西田真梨さんが市役所を訪れ、活躍を報告しました。西田さんは十王中時代に県代表として全国制覇を経験した後、神戸弘陵学園高校（兵庫県）に進学し、主力として活躍。全国高校女子硬式野球ユース大会、全国高校女子硬式野球選抜大会、全国高校女子硬式野球選手権大会の高校3冠を達成しました。西田さんは「甲子園でのプレーは特別感があった。お世話になった方々へ結果で恩返しができたと思う」と振り返りました。



市 民と消防の祭典 日立市消防出初式を開催

1月7日、消防拠点施設で日立市消防出初式が開催されました。出初式は、消防関係者の士気の高揚と防火・防災意識の普及啓発を目的に毎年行われています。4年ぶりに一般公開となった今回は、関係者およそ500人が参加したほか、多くの方が見学に訪れました。式典では、消防功労者表彰などを行い、その後、幼年消防クラブ員による和太鼓演奏、鼓笛隊ドリルが行われ、最後は特別救助隊による訓練の様子を公開。その機敏な動きに、会場からは大きな拍手が沸き起こりました。

手 づくりの凧を大空へ 日立市民凧あげ大会を開催

1月13日、久慈川河川敷運動場で「日立市民凧あげ大会」が開かれました。同大会は、正月の風物詩である凧あげを楽しんでもらおうと毎年この時期に開かれ、参加者が持ち寄った凧の出来栄やデザイン、実際に凧をあげた際の飛行状況などを審査し、優秀者を表彰しています。この日は、家族連れなど多くの方が参加し、それぞれ手作りの凧を披露。市南部に伝わる「八つ凧」や、辰、縁起物などが描かれた凧が、晴れ渡った青空を彩りました。

